

Q & A 諫早湾干拓事業と潮受け堤防の開門

開門したら、豪雨の時に水害が起こるのでは。

開門したら、干拓地の営農が出来なくなるのでは。

No 1 2017年3月6日

ご意見・疑問は下記連絡先へ。

監修 諫早湾の干潟を守る諫早地区共同センター
連絡先 諫早市山川町 16-6 宮地 昭 0957-26-0135

Q&A 1. 諫早湾干拓事業・防災

Q 昭和32年並みの諫早大水害は、潮受け堤防で防ぐことが出来ますか？

A 防ぐことは出来ません。

昭和38年3月諫早市発行の「諫早水害誌」によると。

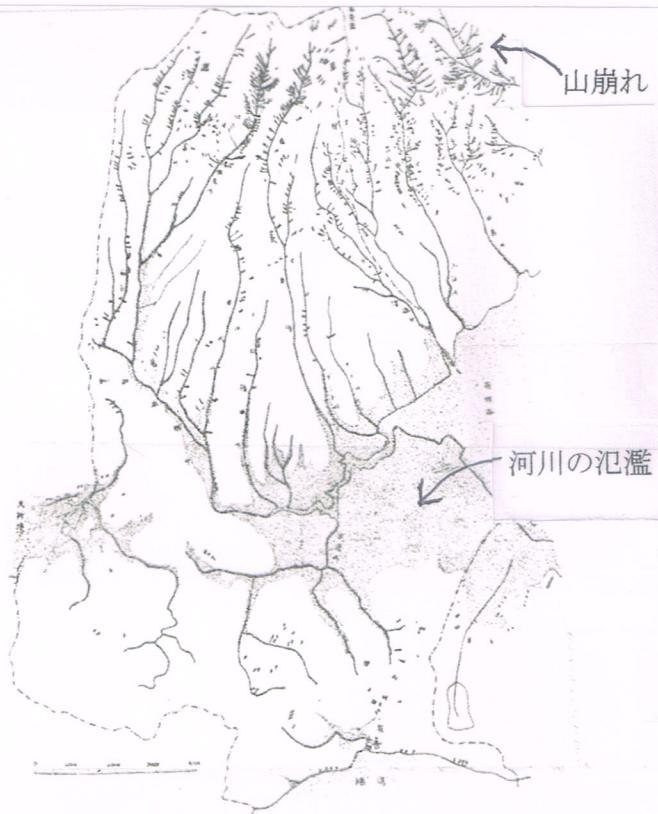
「昭和32年の諫早大水害は、豪雨による本明川などの上流からの山崩れ、山津波が原因です。上流からの流木が眼鏡橋に積み重なり、市内中央地区に水があふれ 539名の死者、行方不明者を数えた。

同時に、諫早市周辺の森山村釜（現・諫早市森山町）では山津波で 38名の犠牲者があり、県内全体での死者、行方不明者は 630名となった。」とあります。

以下の図は

1. 山崩れと山津波が発生した地図

2. 山津波の写真 です。



山崩れと河川の氾濫



山津波あと(本野大林付近 長崎民友新聞社提供)

山肌は水魔のツメで無残にけずりとられた。

潮受け堤防は、有明海からの高潮の被害を防ぐ効果はありますが、本明川上流からの洪水を防ぐことはできません。

低平地の排水は、排水路の整備と排水ポンプを設置することで対応出来ます。

Q&A 2. 「開門調査」時の開門方法について

1. 防災への懸念

Q 開門したら大雨が降った時、昔のような本明川洪水が起こるのでは？

A 1957年諫早大水害は、眼鏡橋に上流からの流木が溜まり、水をせき止めて堤防を越え、

市街地に溢れたのが原因です。

本明川の河口に潮受け堤防を作りました。大潮の時は排水門を閉めるので、市街地まで調整池の水が遡ることはありません。

本明川の洪水を防ぐために、潮受け堤防を作ったのではありません。

有明海からの高潮を防ぐのが主な目的なのです。

Q 謳早湾に近い低平地では、潮受け堤防の閉め切り後に排水が良くなり、湛水の被害が無くなつたそうですね。

A 干拓事業と同時に、またその後に排水路を拡幅し、排水ポンプを増設して整備したお蔭です。

2. 開門の方法

Q 排水門を開けっぱなしにすれば、干拓地の堤防が壊れたり、海水が侵入したりするのでは？

A もちろん、高潮や台風が予想されるときには閉めます。

干拓農地の堤防は開門を想定していないので、補強の工事が必要です。また、農地に海水が入らないように、遊水池などの対策もしなければいけません。

農水省の案では

現在保っている調整池の水位、マイナス1mを基準に、満ち潮の時に海水を入れる。引き潮の時に出す、という操作をします。

開門のための万全の体制をとり、常時その方法を監視し、必要な是正措置をとりながら調査をする。これが開門調査の基本です。

3. 開門による効果として期待できること

1. 調整池の水質が改善出来る。

毎年発生しているアオコは海水により消滅し、有毒なミクロシスチンも堆積しなくなります。

2. 調整池への海水導入で水質が改善し、有明海の潮流が戻り、排水で影響を受けていた貧酸素などが無くなり、湾外の生物が復活します。そして、有明海全体の貝や魚、ノリの漁獲が回復します。

3. 謳早湾沿岸の干潟が再生し、生き物を求めて渡り鳥が来ます。潮干狩りなどのイベントが出来るようになり、国内外からの観光客が来て、かつての賑わいを取り戻すことが出来ます。

Q&A 3. 諫早湾干拓事業関連の漁業補償

Q 漁師さん達は諫早湾の干拓工事が始まる前に、漁業が出来なくなる見返りに補償金を貰っている。どの位、貰っているのですか？

A 漁師さんへの補償金は漁協単位で支払われ、金額も違います。

| | |
|--------------|-------------|
| 湾内 12 漁協 | 243 億 5 千万円 |
| 湾外（島原 11 漁協） | 12 億 1 千万円 |
| 佐賀、福岡、熊本三県漁連 | 15 億円 |
| 佐賀県大浦漁協 | 8 千 6 百万円 |

*参考 一戸当たりの平均額 (補償額 / 組合員数 単位: 千円 干潟を守る日 2014 in 諫早実行委員会)

| | | | | | |
|-------|--------|-----|--------|--------|--------|
| 高来町湯江 | 12,022 | 小野 | 21,583 | 国見町神代 | 12,506 |
| 小江 | 34,579 | 森山 | 20,684 | 国見町土黒 | 12,506 |
| 深海 | 38,087 | 吾妻 | 20,648 | 深江町 | 816 |
| 諫早市長田 | 32,214 | 小長井 | 12,506 | 島原市安中 | 745 |
| 諫早 | 29,606 | 瑞穂 | 12,627 | 国見町多比良 | 1,003 |

すべての漁師さんが、漁業が出来なくなった堤防内の方たちと同じような保障を受けたわけではありません。現在湾外、県外の方々は、生活が成り立たない程水揚げが減って、後継者も県外に働きに行かなくてはなりません。

Q 開門の裁判を起こして、国が開門しないのでさらに1日2万円貰っている。お金が目当てに裁判をしているのではないですか？

A 2015年12月に最高裁が決定した、開門するまで1日2万円を原告の漁師さん45人に支払う決定で、毎年3億円余が国から支払われています。

これは全額、基金として弁護団が一括して積み立て、有明海再生のための施策に使われます。漁師の方の生活費に使われることはありません。

漁業者はお金が欲しくて裁判に訴えているのではありません。有明海に豊かな海を取り戻し、魚が獲れ、みんなが笑顔で暮らせる日が来ることを願っているのです。

こらむ

昭和32年の諫早大水害は上流からの洪水

潮受堤防は、この水害を防がない

Nさん（当時18歳）の体験

昭和32年7月25日、長崎からの帰り、我が家（現NTT近く）への道は川のように流れていきました。私は稻光を頼りに、側溝を避けながら歩いて家にたどり着きました。

停電していたので、ローソクの灯った部屋に上がり、座ろうとした瞬間、畳が1m程浮き上がり、家族はみんな慌てて、フラフラ浮いた階段をよじ登って二階へ逃れました。

水は一階の天井近くでやっと止まりました。

実は、父は私を迎えて駅に行ったのですが会えず、家に戻った直後に私も帰り着いたのでした。数分遅れていたら、二人とも流されていました。

もっと、もっと恐ろしい、大変な経験をされた方が大勢おられます。

潮受け堤防は高潮から低平地の浸水を防ぐが、市街地の防災を目的としていない、と農水省も元市長も言っておられます。（長崎新聞 2001.3.6）

Q&A 4. 開門した場合、干拓地での営農は出来ますか。

Q 開門したら、造成した干拓農地はダメになるのでは？

A 福岡高裁で開門が確定しました。原告の漁業者が求めている開門の方法は、

今管理されている調整池の水位であるマイナス1メートルを基準に海水の出し入れをします。
農地が海水に浸かる心配はありません。

干拓農地は内部堤防で囲まれているので、海水は入って来ません。

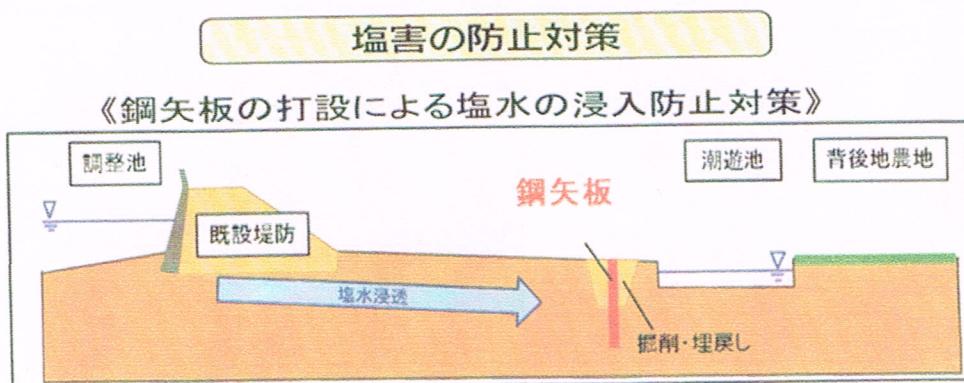
Q 開門したら「農作物に塩害が発生する」のではないですか？

A 佐賀県など、有明海周辺にも干拓地は沢山あります。これらの地域で塩害はありません。

海岸に沿った堤防の内側に淡水の「潮遊池」を設置し、海水の遡上を防ぎます。

農水省の案では「堤防から潮遊池への塩水の侵入が大きいと見込まれる個所には、これを防止する鋼矢板を打設するなどの対策を講じる」としています。

農水省が示した塩害の防止対策図



Q 海水を入れると、今まで使っていた農業用水が使えなくなりませんか？

A その通りです。

対策として本明川の下流に堰を作り、導水するなどで代替水源を確保すればいいのです。
島根県の中海干拓地では、厚いシートを敷き詰めて、ため池を作って利用しています。

諫早では、本明川下流にある下水処理場の、高度処理水を利用する方法もあります。全国では6.9%の処理水が農業用水に使われています。

長崎県は、処理水の窒素の濃度が農業用水の8倍と言いますが、それは水稻作の基準で、畑作には適用されません。窒素の施肥量を減らせばいいだけです。

農水省は年間の用水必要量を330万トンと zwar いますが、実際の使用量の平均は32万トンです。この程度の水量は18haのため池があれば十分賄えます。